

施策分析シート（令和元年度）

No1

施策名	監査機能の充実	施策No	14-06	部課名	監査事務局		
				課長名	時田	内線	3500

関連部課名	総務企画部総務企画課						
-------	------------	--	--	--	--	--	--

行政評価事業体系	分野	VII	計画推進のために				
	政策	14	積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進				

目的	地方公共団体の財務事務の執行及び経営に係る事業の管理等について監査を実施し、公正で、合理的かつ効率的な区行政を確保する。						
----	--	--	--	--	--	--	--

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		28年度	29年度	30年度	
①					
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		28年度	29年度	30年度	元年度見込み	目標値(8年度)	
①	包括外部監査指摘事項等の件数(件)	50	34	51		—	短期間で対応可能なものは対応。長中期的視点のものは適宜対応。
②	包括外部監査指摘事項等の対応件数(件)	42	21	46		—	短期間で対応可能なものは対応。長中期的視点のものは適宜対応。
③							
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	29年度	30年度	差額			29年度	30年度	差額	
行政費用	給与関係費	51,640	63,096	11,456	地方税	0	0	0	
	物件費	9,707	9,695	▲12	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	都支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	15	48	33	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	10,986	12,883	1,897	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲72,348	▲85,722	▲13,374	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	72,348	85,722	13,374	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲72,348	▲85,722	▲13,374	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲72,348	▲85,722	▲13,374		

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	29年度	30年度	差額			29年度	30年度	差額	
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	2,087	2,459	372	
固定資産	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	0	0	0	固定負債	41,401	53,982	12,581	
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	41,401	53,982	12,581	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	43,488	56,441	12,953	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲43,488	▲56,441	▲12,953	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲43,488	▲56,441	▲12,953		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0		
資産の部合計	0	0	0						

財務諸表に関する特徴的事項等

○29年度途中で常勤職員が退職し、再任用職員による対応となったが、30年度に常勤職員が配置されたため給与関係費が増額となっている。
 ○行政費用については、物件費の割合が高く、その中で外部監査委託料が8,265千円と大きく占めている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○定期監査・財政援助団体監査等の監査委員監査は、年間監査実施計画に基づき着実に実施している。</p> <p>○専門的知識を有する外部の監査人が特定のテーマを掘り下げて監査をする「包括外部監査」を実施することで、監査委員による監査を補完し、区事務事業の一層の効率化と合理化を図っている。</p>
課題	<p>○定期監査・財政援助団体監査等の監査委員監査は、年間監査実施計画に基づき着実に実施していく必要がある。</p> <p>○専門的知識を有する外部の監査人が特定のテーマを掘り下げて監査をする「包括外部監査」を今後も実施することで、監査委員による監査を補完し、区事務事業の一層の効率化と合理化を図っていく。</p>
今後の方向性	<p>○公正かつ効果的に各種監査を実施し、多様な課題に直面する行政運営のチェック機能を果たすために、監査種別毎に、より実効性の高い方法等の検証を行い、充実に努める。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
元年度	2年度	
継続	継続	<p>監査実施方法等の改善を図りながら、引き続き、公正で合理的かつ効率的な区行政を確保する。</p>

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		29年度	30年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
包括外部監査	01-01-06	15,064	13,695	8,265	8,265	継続	継続	引き続き現状の内容を維持 していく。
監査事務	15-01-01	57,284	72,028	10,097	9,712	継続	継続	監査実施方法等の改善を図 りながら、引き続き、公正で 合理的かつ効率的な区行政を 確保する。
合 計		72,348	85,723	18,362	17,977			